

「佐賀県遺産」とは、

自治体等からの申請により、審議会の審議を経て、佐賀県知事が認定した佐賀県内の“美しい景観の地区”または“地域を象徴する建造物”です。

Q:「佐賀県遺産」に認定される対象は？

佐賀県遺産の対象には「地区」と「建造物」があります。
国・県指定文化財の建造物、国選定文化財である地区は対象外です。
文化財を核として美しい景観を呈している地区は対象です。

地区

自然と人間がつくりあげたものが調和し、歴史や風土など佐賀県ならではの個性と魅力を感じさせる一団の地区。
(自然景観地区・歴史景観地区・農山漁村景観地区・産業景観地区・眺望景観地区)



建造物

地域を象徴する建造物で、文化的に高い価値を有するもの又は景観上重要なもの。(建築物、土木構造物、工作物)



Q:「佐賀県遺産」の認定申請をするにはどうしたらいいの？

佐賀県遺産への認定を希望される場合は、原則として市町に相談し、この相談を受けた市町が申請します。
詳細は県まちづくり課の景観担当又は所在市町までご連絡ください。

Q:どのような視点で評価されるの？

- ①佐賀県遺産としての価値があるか
 - ②対象にまつわる物語があるか
 - ③保存・活用に取り組まれているか
- ▶ 景観・建築・文化財・地域づくり等の有識者が現地を視察して評価します。





佐賀県遺産

まもりびと

何気ない日常にある慣れ親しんだ風景

そこには、語り継がれた歴史や物語があります

それが、二十二世紀に残したい「佐賀県遺産」

この佐賀県遺産を守り継いできた人、

その魅力にひかれ担い手となった人たちがいます

この冊子は、そんな佐賀県遺産の

「まもりびと」を紹介します



佐賀県遺産とその「守り人」一覧

唐津市・玄海町エリア P5～

旧唐津銀行本店	小林 恒平さん
旧藤田家住宅質屋店舗兼住宅	加納 達也さん
旅館 綿屋	川添 晃さん
中町Casa (旧村上歯科医院兼住宅)	脇山 美智子さん
竹屋	大木 基予子さん
草伝社	原 和志さん
旧中尾家住宅	山口 忠義さん
浜野浦の棚田	松本 正弘さん

伊万里市エリア P9～

里小路の矢竹生垣通り	石井 司朗さん
旧犬塚家住宅	藤瀬 熊喜さん
前田家住宅	前田 修一さん
秘窯の里 大川内山	原 貴信さん

鹿島市・太良町エリア P11～

中島酒造場	中島 政直さん
光武酒造場	光武 博之さん
矢野酒造	矢野 美代子さん
馬場酒造場	馬場 第一郎さん
中村與右衛門屋敷	石橋 増男さん
永溪山泰智寺	森 直子さん
鹿島城址にのこる松蔭神社	鍋島 朝寿さん
沖之神への参道 大魚神社と海中鳥居	山口 渡さん

嬉野市エリア P15～

志田焼の里博物館	山田 龍介さん
志田陶磁器株式会社	小田 勝良さん
旧美野分教場	美野地区のみなさん
池田家住宅	池田 皓彦さん

武雄市・江北町エリア P17

釘町家住宅	金岡 潤さん
関川家住宅	関川 況一郎さん

大町町・白石町エリア P18

杵島炭鉱変電所跡(大町煉瓦館) 縫ノ池	杵島炭鉱変電所跡活用推進会のみなさん 川津資源保全隊(縫ノ池湧水会)のみなさん
------------------------	--

小城市・多久市エリア P19～

村岡総本舗本店・村岡総本舗羊羹資料館	村岡 安廣さん
JR唐津線小城駅本屋	吉谷 泰蔵さん
日本福音ルーテル小城教会	白川 道生さん
深川家住宅	深川 純治さん
小柳酒造	小柳 平一郎さん
天山酒造	七田 謙介さん
江里山の棚田	阿南 喜房さん
光栄菊酒造	日下 智さん/山本 克明さん/田下 裕也さん
牛津赤れんが館/牛津会館	田中 正照さん
多久市西溪公園 寒鷺亭	藤井 伸幸さん

佐賀市エリア P24～

野中島犀園	野中 源一郎さん
徴古館	鍋島 房子さん
佐賀市歴史民俗館 旧久富家住宅	笠原 徹さん
佐賀市歴史民俗館 旧森永家住宅	木下 真さん
佐賀市歴史民俗館 旧古賀銀行	角田 章裕さん
佐賀市歴史民俗館 旧福田家	松本 美紀子さん
その他/佐賀市歴史民俗館(旧古賀家・旧三省銀行・旧牛島家)、旧馬場家住宅	服部 八重さん/江島 文さん
旧百崎家住宅	山口亮一旧宅
山口亮一旧宅	佐藤 律子/横尾 佳代/狼野 由理/江口 和江さん
東与賀の干潟を望むシチメンソウ群生地	石丸 義弘さん

神埼市・吉野ヶ里町・みやき町エリア P29～

ひのはしら一里塚	古賀 季夫さん
下村潮人生家	島 英彰さん
旧古賀銀行神埼支店	かんざきマーケットのみなさん
脊振神社上宮弁財天石宝殿と関連遺産群	田中 雅治さん
鎮守の杜 下石動天満宮	橋本 修二さん
山田のひまわりとハゼノキ景観	眞子 生次さん
天吹酒造	木下 壮太郎さん
その他/仁比山神社の仁王門	

基山町・鳥栖市エリア P33～

つつじ寺 大興善寺	神原 玄晃さん
荒穂神社	木原 鐵男さん
古木の杜 河内大山祇神社	牟田 儀宏さん
「巡る語る佐賀県遺産」SAGATOCOスタンプラリー	

(2022年3月現在)

東京駅と同時期に竣工した故郷の辰野式建築

東京駅の設計でも知られる唐津市出身の建築家、辰野金吾による監修で明治45年(1912)に唐津銀行として建てられ、令和4年(2022)には110周年を迎えます。現在は1階地階をレンタルスペースとして、講演会や演奏会、ギャラリーとして活用いただいています。また、レトロな雰囲気をいかし、アニメのコスプレでの写真撮影などを楽しむ方も多く、時代を超えて親しまれています。子どもたちに佐賀の誇りとして感じてもらえるよう保存していきます。



●守り人
小林 恒平さん
唐津観光協会・
び〜ぶる共同事業体

旧唐津銀行本店

唐津市本町1513-15
☎0955-70-1717(旧唐津銀行)
開館:9時~18時
休館:12/29~12/31
駐車場あり

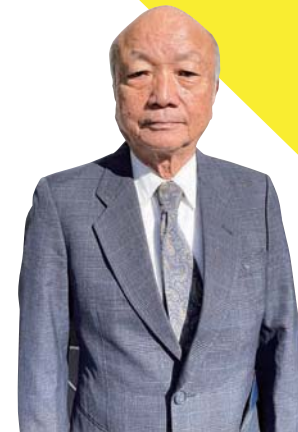


MAP



伊万里の炭鉱主のセンス漂う別荘

木造三階建て、棧瓦葺き、寄棟造り。明治38年(1905)に伊万里の炭鉱主・田代政平の別荘として建てられ、昭和8年(1933)に現在の旅館綿屋となりました。当時のままの外観や、かつて邸宅の応接間として活用された洋間では、上げ下げ窓や漆喰装飾・建具の細工など、明治期の建築の重厚さを感じます。敷地内の竹林から発見した、からつ温泉"かぐや姫の湯"は、ちよっぴり塩分を含む温泉です。地元食材を使ったお料理だけでなく唐津焼の陶芸体験も楽しめます。



●守り人
川添 晃さん
旅館綿屋 社長

旅館 綿屋

唐津市大名小路5-10
☎0955-72-4181(綿屋)
駐車場あり



MAP



元質屋の特色が表れた造りをCHECK!

大正14年(1925)に建てられた質屋兼住宅は、防火防犯に配慮した堅牢で重厚感を感じる建物です。現在は、波戸岬キャンプ場など全国各地でアウトドア施設をプロデュース・運営を行う株式会社VILLAGE INC.の九州での拠点です。また、地元高校生のキャリア教育を行うNPO法人WeDも入居し、学校横断で高校生達が集う場でもあります。時代の変遷を見てきた古民家を拠点に、未来の可能性を紡ぐ場としての役割を果たしていきたいと考えています。



●守り人
加納 達也さん
株式会社VILLAGE INC.
唐津オフィス

旧藤田家住宅質屋店舗兼住宅

唐津市坊主町552-5
info@villageinc.jp (ヴィレッジインク)
外観のみ見学可



MAP



歯科医院だったモスグリーン色の洋風建築

昭和8年(1933)に歯科医院兼住宅として建てられたモスグリーン色の洋風建築で、レトロな佇まいの和洋折衷建築として長く親しまれてきました。家のように親しみを持っていただき交流の輪が広がってほしい、そして、店も唐津のまちも華やぐようにという想いを込め「hanaはな家」と名付けました。カフェタイムに一休みして唐津時間を、お昼には唐津焼の器に旬の食材を使ったランチを楽しんでください!お待ちしております。



●守り人
脇山 美智子さん
「hanaはな家」店主

中町Casa(旧村上歯科医院兼住宅)

唐津市中町1868
☎0955-74-2454(hanaはな家)
営業:11時30分~21時
休み:不定休



MAP



刀研ぎから、うなぎ料理屋へ

「竹屋」は江戸時代から続く屋号で、もとは刀研ぎや鞆の細工などを生業としていたそうです。明治の廃刀令で料理屋に転向した曾祖父の大木小五郎が松浦川で獲れたうなぎを出したところ評判になり、1877(明治10)年頃からうなぎ料理の専門店になりました。今も米自体に出汁の味をしっかりと染み込ませる「うなぎ丼」が人気です。現在の木造3階建ての建物は、大正12年(1923)に建てられたもので、大林宣彦監督の映画「花筐」の撮影でも使っていました。



●守り人
大木 基予子さん
竹屋 女将



竹屋

唐津市中町1884-2
☎0955-73-3244(竹屋)
営業:11時30分~19時
日祝日は、18時30分まで
休み:水曜、第3木曜、年末年始



MAP

捕鯨で潤った港町・呼子の名残り

中尾家は、明治10年(1877)に捕鯨から撤退するまでの間、8代にわたり鯨組主として巨万の富を築き、代々「基六」の名を襲名しました。その屋敷は天保11年(1840)の「小川島鯨鯨合戦」に鳥瞰図として描かれ、町家建築遺構としてだけでなく、鯨組主屋敷の中枢機能を再現できる建築遺構として貴重です。古式捕鯨の銚(モリ)、捕鯨船で使われていた羅針盤や捕鯨砲など、捕鯨の歴史と文化を今に伝える約170点の貴重な資料を展示しています。



●守り人
山口 忠義さん
鯨組主中尾家屋敷
館長



旧中尾家住宅

唐津市呼子町呼子3750-3
☎0955-82-0309(鯨組主中尾家屋敷)
開館:8時45分~17時(入館は16時30分迄)
休館:水曜、年末年始



MAP

徳須恵地区の繁栄の証が見える町家

唐津焼発祥の地・北波多徳須恵にあるこの住宅は明治期に建てられたものです。北波多村初代村長である井手豊助が建て、その孫である脚本家の井手俊郎(原節子主演の映画『青い山脈』の脚本家)の生家です。井手家から譲り受け、傷んだ所はその時々少しずつ手を加え、糠や柿渋で床張りや柱を磨き上げてきました。建築された当時の状態を維持したくて、改築はあまりしていません。古くて黒光りする木の風合いとあたたかみのある唐津焼の趣を感じてほしいです。



●守り人
原 和志さん
うつわギャラリー
唐津 草伝社 店主



草伝社(旧井手家住宅)

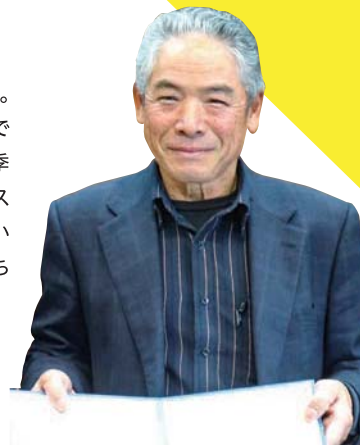
唐津市北波多徳須恵1030-3
☎0955-64-3540(うつわギャラリー 唐津 草伝社)
営業:11時~17時
休み:月曜、火曜(催事祝日を除く)



MAP

水平線に沈む夕日と棚田の美しさ

玄海国定公園に指定されている風光明媚なエリアにある棚田です。11.5haの中に大小283枚の田んぼが階段のように幾重にも並んでいます。稲作のシーズン以外は、菜の花やひまわり、彼岸花など四季を通じて楽しんでもらえるよう植栽活動を行っています。ドライブスポットとして有名になって、県内外から多くの方がこの地に訪れています。展望台に設置された幸せの鐘「エターナルロック」は恋人たちの聖地として、カップルの間では願掛けスポットにもなっています。



●守り人
松本 正弘さん
浜野浦夕日組合
組合長



浜野浦の棚田

東松浦郡玄海町浜野浦
☎:0955-52-2112(玄海町役場)
※棚田展望所から棚田を一望できます、駐車場あり
※棚田カードは、役場等に設置



MAP

地域住民が守り継ぐ田尻氏ゆかりの貴重な生垣

里小路の矢竹生垣通りは、筑後国の鷹尾城主であった田尻鑑種が山代の地に移封され山代郷を支配することになり、丘陵地の東西に本道・南北に小路を設けて区画をし、本道両側は家臣団の屋敷地とし、境には戦に備えて矢柄用の矢竹を植え生垣にしたとされています。里地区では、歴史ある矢竹生垣を絶やさないよう日頃から剪定作業等を行っています。高齢化等で個人での活動も厳しくなっていますが、矢竹生垣は地域の宝として地域全体で守っていききたいと思います。



●守り人
石井 司朗さん
里区長



里小路の矢竹生垣通り

伊万里市東山代町里
※MR(松浦鉄道)里駅すぐ



MAP

佐賀の民家「くど造り」の発達した姿が残る

前田家は、江戸時代に代々、伊万里郷の大庄屋をつとめました。屋敷地は南北に細長く、約1,000坪ほどあります。木造平屋建で、建築面積約291平方メートルと民家建築では県内でも最大規模です。屋根は茅葺で、佐賀県の民家の特徴づける「くど造り」の最も発達した姿を伝えています。屋内には昔ながらの竈(かまど)や甕などが残り、当時の生活を知ることできます。また、水の景を楽しむよう工夫された池泉庭園「瀟園(いえん)」ものぞいてみてください。



●守り人
前田 修一さん



前田家住宅

伊万里市立花町4028
※外観のみ見学可



MAP

伊万里津に残る陶器商家^馬(マルコマ)

江戸時代、丸駒の名で大阪や江戸へ陶磁器を積み出していた陶器商家跡を市の陶器商家資料館として活用している施設です。白壁土蔵造りで、間口が狭く奥に長い「うなぎの寝床」状の形状が特徴です。特に見てほしいのは、2階にある透かし彫りの欄間です。縁起物の松竹梅や鶴亀など、その意匠はすばらしく「まさに江戸時代の生き証人」です。館内は無料で見学ができます。訪れる方一人一人が感動してくれたらうれしいです。



●守り人
藤瀬 熊喜さん
伊万里市
ボランティアガイドの会
会長



旧犬塚家住宅

伊万里市伊万里町甲555-1
☎0955-22-7934(伊万里市陶器商家資料館)
開館:10時~17時
休館:月曜(祝祭日の場合、翌日振替)、年末年始



MAP

山水画を思わせる風景 鍋島藩窯の里

大川内山は、1660年代に佐賀藩の御用窯が築かれた場所です。界隈には、今も約30の窯元が軒を連ねています。御用窯に関連する登り窯跡や御細工場跡などが遺跡として残っています。もやがかったような幻想的で独特な山の景色と当時を思わせる町並みは、「秘窯の里」の雰囲気が漂っています。大川内山の焼き物を展示販売し、喫茶コーナーでは、好きなカップを選んでコーヒーが飲めます。秘窯の里らしい静かで穏やかな時間を楽しみませんか。



●守り人
原 貴信さん
伊万里鍋島焼協同組合 事務局長



秘窯の里 大川内山

伊万里市大川内町大川内山
☎0955-23-7293(伊万里鍋島焼会館)
営業:9時~17時
駐車場あり



MAP

浜町で古い歴史をもつ酒蔵

風情ある酒蔵通りにある慶安3年(1650)創業の酒屋です。代表銘柄は「君恩」で、常時10種類ほどを試飲・販売しています。天保7年(1836)建築の離れ座敷は、浜町の中で最も古い建物のひとつとされています。このほか、塗屋づくりの主屋、仕込蔵、西蔵、麴室、土蔵を残しています。入り口には馬をつなぐ鉄の輪、屋根には「鳥袋(とりぶすま)」、向かいにある旧中島政次家住宅の「なまこ壁」などもご覧ください。



●守り人
中島 政直さん
中島酒造場 代表

中島酒造場

鹿島市浜町乙2714
☎0954-62-2605(中島酒造場)
営業:8時~18時
休み:不定休
駐車場あり(肥前浜宿まちなみ駐車場)



MAP



楽器の音色響く たつみの蔵

当蔵は、5代目和良氏が明治37年(1904)に建てた主屋のほか、離れ、旧精米所など7棟の建物があります。旧精米所は「たつみの蔵」ギャラリーとしてコンサートなども行っています。JR肥前鹿島駅から8分程のところにあります。昔の建物ですが、今も現役で酒造りをしています。表は「京都の町屋」とよく言われ、タイムスリップしたみたいと喜ばれます。古い建物ですが、日本文化をPRし、地元の方々に愛されるそんな酒蔵を守り続けていきたいです。



●守り人
矢野 美代子さん
矢野酒造

矢野酒造

鹿島市大字高津原3903-1
☎0954-63-2008(矢野酒造)
営業:9時~17時
休み:日曜
駐車場あり



MAP



「酒造りは人づくり」をモットーに

うちの蔵がある浜宿の酒蔵通りは、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。酒好きな方には鹿島酒蔵ツーリズムの舞台としても知られている場所で、江戸時代は長崎街道の脇街道、多良往還の宿場町として賑わっていました。通りの北側にある主屋は明治14年(1881)に建設されました。「酒造りは人づくり」お酒も人も建物と一緒に歴史を重ねていきます。大切に使う酒蔵でたくさんの人に美味しい酒をお届けしたいという気持ちで酒造りに取り組んでいます。



●守り人
光武 博之さん
光武酒造場
14代目蔵元

光武酒造場

鹿島市浜町乙2421-1
☎0954-62-3033(光武酒造場)
営業:8時~17時15分
休み:土日祝(肥前屋は土日祝も営業)
駐車場あり(肥前浜宿まちなみ駐車場)



MAP



中川のほとりに建つ酒蔵

国道207号を背に444号を山手に入ると、中川沿いの山間にあります。寛政7年(1795)創業の蔵元の8代目の私は、この地ならではの日本酒をつくりたいと、JAや地元農家の説得に7年を費やし、酒米最高峰の山田錦を地元鹿島で生産し、原料をオール地元産とした『能古見』を誕生させました。かつての地名“能古見村”を由来にした、地元農家と我々造り手の想い・技術が詰まった歴史の始まりです。建物だけでなく、こうした地域の想いも伝えていきます。



●守り人
馬場 第一郎さん
馬場酒造場
8代目蔵元

馬場酒造場

鹿島市大字三河内乙1365
☎0954-63-3888(馬場酒造場)
営業:8時~17時
休み:土日祝
駐車場あり



MAP



七浦地区の功労者・第4代七浦村長の屋敷

35才の若さで七浦村の4代目村長に就任し、地元の発展に尽くした中村家10代目與右衛門の屋敷で、明治43年(1910)に江戸時代の屋敷をその形状のまま建て替えています。切石亀甲積み石垣の掘割で、カギ型に囲まれています。私たち保存会は、建物の維持管理のほか、功績を称える村長さん祭りや講演会などを開催しています。おすすめは茶室。借景として多良岳や経ヶ岳が見え、静かでのどかな癒しの空間で、ゆっくりとした時間を過ごすことができます。



●守り人
石橋 増男さん
中村與右衛門屋敷
保存会 会長

中村與右衛門屋敷

鹿島市大字音成甲817
☎0954-62-8325 (保存会/七浦公民館)
※内部見学は要連絡



MAP



鹿島藩歴代藩主の菩提寺

曹洞宗の寺院で、鹿島藩鍋島家の菩提寺です。元和8年(1622)、鹿島藩初代鍋島忠茂公(直茂の次男)によって建立されましたが、のちに大火で焼失し、本堂は寛保2年(1742)に再建されました。本堂裏には、初代御霊廟をはじめ、代々の鍋島家の43基の墓碑があります。山門は2階建てで、2階部分には高欄、1階には鍋島家の家紋が配置されています。静かでゆっくりとした時間が流れ、癒されます。月に一度、仏教婦人会による清掃管理などを行っています。



●守り人
森 直子さん
泰智寺 寺族

永溪山泰智寺

鹿島市浜町甲4242
☎0954-62-3922 (泰智寺)



MAP



時代と人の想いが綴られた城跡に鎮座する“まつかげさん”

神社と城、その目的の違いをご存知ですか? 元来、城は戦のため、神社は平和を願うためにつくられました。戦に備えながらも平穏を祈る人の想いが感じられます。鹿島藩2万石の居城、県内有数の桜の名所として知られる旭ヶ岡公園内にあります。鹿島初代藩主の鍋島忠茂から13代藩主の直彬までの歴代藩主が祀られ、地元では「まつかげさん」とよばれ親しまれています。高台の城跡に鎮座するお社からの景色をぜひ堪能ください。



●守り人
鍋島 朝寿さん
祐徳稲荷神社 宮司

鹿島城址にのこる松蔭神社

鹿島市大字高津原460 (旭ヶ岡公園内)
☎0954-62-2151 (祐徳稲荷神社)
駐車場あり



MAP



有明海の干満差がつくる神秘の絶景

鳥居3基が有明海の中に立つ海中鳥居。木造なので、次第に朽ちていくため30年ごとに建て替える習わしがあります。干潮時にはその下を歩くことができます。その直線上に建立されている大魚神社を含め、沖ノ島から多良岳を一直線に結ぶパワースポットとして多くの人が訪れます。良縁に恵まれたという報告もいただきます。私たちは草刈りをするなどしてこの景色を守っています。お正月、三ヶ日は、幻の鳥居も出現しますのでぜひ来てください。



●守り人
山口 渡さん
栄まちおこし会 代表

沖之神への参道 大魚神社と海中鳥居

藤津郡太良町多良1874-9、1897
駐車場あり



MAP



陶磁器製造の全工程が残る産業遺産

陶土製造から焼成まで全工程を一つの工場で大規模に行っていた志田陶磁器株式会社の工場跡で、約7500平方メートルの敷地に20以上の木造建造物や煙突等が残されています。大正3年(1914)から昭和59年(1984)まで稼働していました。現在は、陶芸体験ができる施設として、多い時には年間1万人の来客、うち8千人が陶芸を体験されます。博物館をみていただき陶芸体験を通して、多くの方々に志田焼の魅力を感じてほしいと思います。



●守り人
山田 龍介さん
志田焼の里博物館
館長

志田焼の里博物館

嬉野市塩田町久間乙3073
☎0954-66-4640
開館:9時~17時
休館:水曜、年末年始
駐車場あり



MAP



美野の大工が建てた学び舎

昭和3年(1928)に建てられた五町田尋常高等小学校の分教場です。私が通っていた頃は4年生までの分校で、全児童30人。5年生からは五町田小学校が塩田小学校へ通っていました。美野とは、4つの地区の集まりで、美野大区と呼んでいます。卒業生でもある私たちは定期的に集まり、清掃作業等の管理のほか、伝統芸能の鉦浮立を守る活動をしています。分校時代はよくソフトボールをしていましたが、今はゲートボールをして交流を深めています。



●守り人
美野地区の
みなさん

旧美野分教場

嬉野市塩田町五町田乙4499
☎0954-66-9130(嬉野市役所)
※内部見学は要連絡



MAP



志田焼の流通を担った「志田の蔵」

弊社は、志田焼の流通を担う卸の会社として明治42年(1909)に設立されました。志田焼は、旧長崎街道の宿場町、塩田町で焼かれた陶磁器で、火鉢などの荒物、大物が特徴です。今も松脂がでている松の梁に支えられた志田の蔵は、陶磁器を保管していた蔵で4棟が残っています。事務所は、旧武雄警察署だった建物を大正7年(1918)に移築したもので、屈折ガラスの窓や鉄格子などは警察署時代の雰囲気を残しています。イベント等も開催していますので、ぜひお越しください。



●守り人
小田 勝良さん
志田陶磁器株式会社
代表取締役

志田陶磁器株式会社

嬉野市塩田町久間乙3242-3
☎0954-66-2202
営業:9時~18時
休み:年末年始、お盆
駐車場あり



MAP



教育・政治に尽力した名士の住宅

この家屋は、江戸末期頃に建てられた家です。現代の今でも、170年ぐらい前の暮らしぶりが随所にかいま見ることが出来る間取りになっております。家の中には、土間があり、滑車で水を汲み上げる井戸も残っております。また、くどの煙出し、表側には曲線を描いた石垣があり、柔らかな雰囲気をかもし出しています。土間入り口の吊戸、式台玄関、囲炉裏等も昔のままです。このような古民家の歴史に関心のある方はご連絡ください。



●守り人
池田 皓彦さん

池田家住宅

嬉野市塩田町五町田乙4345
☎0954-66-2940(池田氏)
※内部見学は要連絡



MAP



在郷武士の住宅で癒しの時間を

釘町家は在郷武士の住宅で、釘町平八郎清房が19世紀中頃に建てたと伝えられています。安政6年(1859)の古図面と比べると、当時とほぼ変わらない造りだそうです。主屋は茅葺屋根くど造りで、武家住宅の造り。この古民家の良さを生かしたスイーツ&パンのカフェを2022年春にオープン。①美しいからだづくり②おいしい食材③心の美、3つの美にこだわり、他にはない、非日常的な空間で映えるお店にしていきます。お楽しみに!



●守り人
金岡 潤さん
株式会社 KANEOKA
ホールディングス
代表取締役



釘町家住宅

武雄市東川登町永野6793



MAP

長崎街道小田宿に建つ銀行兼住宅跡

江戸時代に旅人宿場として栄えた長崎街道小田宿。関川家は、明治時代に庄屋として栄え、建物は農商銀行株式会社の事務所兼住宅として活用されたこともあります。高い天井にヒノキの大きな柱。釘一本もない梁や、当時のままの引き戸、ガラス窓やスイッチ等、今では手に入らない貴重なものがたくさんあります。庭には、安政5年(1858)の長崎街道の追分(道しるべ)があり、こちらも大変めずらしいものです。気軽に見学にきてください。



●守り人
関川 況一郎さん



関川家住宅

杵島郡江北町上小田1387-2
☎0952-86-3001(関川氏)
※外観のみ見学可、内部見学は要連絡



MAP

赤煉瓦の変電所跡は炭鉱町のシンボルに

大町町はかつては炭鉱の町でした。炭鉱王高取伊好氏が統合し、昭和4年(1929)に設立した杵島炭鉱株式会社の変電所として建設されました。赤煉瓦の造りはイギリス積み構造で積まれています。現在ではコンサートや写真展、ワークショップなどに利用されています。レンガの風合いと景色の調和が見事です。地元の子供たちにイベントを通じて使ってもらうことで大切にしています。建物内の見学もできますので、町の歴史に興味を持ってもらえたらうれしいです。



●守り人
杵島炭鉱変電所跡活用推進会のみなさん



杵島炭鉱変電所跡(大町煉瓦館)

杵島郡大町町福母2673-7
☎090-3677-6821
(杵島炭鉱変電所跡活用推進会・大西)



MAP

40年ぶりによみがえった 奇跡の湧水が癒しのパワースポットに

縫ノ池は約800年の歴史があり、地元では貴重な宝物です。一度は枯れた悲しみを忘れずに、平成に入って再び湧き出した感動を今後の保存活動につなげていきたいです。澄んだ水面には池の中にある神社の境内の木々が映り込み、中央のメタセコイアを中心に左右対称、水面に映り上下対称の景色を見ることができます。平地にできる湧き水の池は国内でも珍しいので、周囲の景観とともに楽しんでほしいですね。国道207号沿いにある看板を目印にお越しください。



●守り人
川津資源保全隊(縫ノ池湧水会)のみなさん



縫ノ池

ぬいのいけ
杵島郡白石町湯崎2463-1
☎0952-84-7123(白石町商工観光課)
駐車場あり



MAP

羊羹の歴史を伝える資料館

昭和16年(1941)に建設された砂糖蔵を改装して羊羹資料館にしています。当時貴重品だった砂糖を保管するため、防火・防湿に気を配ったレンガ造りの高床式の構造になっています。小城は羊羹の産地として知られています。菓子は「快さを感じる心のサプリメント」です。この羊羹資料館は道具や建物を残すだけでなく、使い方や歴史を伝えていくことを大切にしています。砂糖の歴史が分かる展示もありますよ。菓子そのものに興味を持ってもらえたらいいですね。



●守り人
村岡 安廣さん
株式会社村岡総本舗
代表取締役社長



村岡総本舗本店・村岡総本舗羊羹資料館

小城市小城町861
☎0120-35-8057(村岡総本舗)
駐車場あり



MAP

遺産に込められた心を伝えたい

この教会は昭和13年(1938)に建築された切妻屋根の小さな教会です。小城の人々はこの場所で西洋の文化に触れました。遺産という「過去のもの、静」のイメージで認識されがちです。込められている精神・力を現代にお分かちしてこそ守り人。「語りかけを聴く遺産」となるように思案しています。クリスマスの季節には、天来の光をみんなで受け取り、みんなで分かち合う。暗夜にキャンドルの光を灯す企画、「幸せのクリスマスの灯り」も開催しています。



●守り人
白川 道生さん
牧師



日本福音ルーテル小城教会

小城市小城町170-8
☎0952-72-3221(小城ルーテルこども園)
※内部見学は要連絡



MAP

小城のゲートウェイとして未来につなぐ

元国鉄マンの私が、小城市観光協会に着任の際初めて小城の地に降りたのが、ここ小城駅でした。佐賀駅より麦秋の田園風景のなか到着した駅に昔懐かしさを感じ、思わず駅名板を写真に残したことを今でも覚えています。駅(STATION)は人々の出会いの場。JR九州ウォーキングや日本一!ようかん祭りの起点としても活用させてもらいました。明治36年(1903)に開業した小城駅は、令和5年(2023)は120周年を迎えます。心のふるさと、地域の宝として大事にしていきたいと思えます。



●守り人
吉谷 泰蔵さん
小城市観光協会 事務局長



JR唐津線小城駅本屋

小城市三日町久米2076-1
☎0952-37-6121(小城市役所)
駐車場駐輪場あり



MAP

須賀神社参道に建つ旧造り酒屋

昔は水道がなかったから、祇園川から引いた水が屋敷の中に流れていて、ハヤとかドンコが泳いでいた。ホテルも飛んでたね。玄関から東西に延びる切妻造りの屋敷(文化14年(1817)建築)なので東西は壁で暗かったが、学校から帰って玄関をあけると、奥の庭まで光に導かれるように見えていたのが印象的だった。幕末・維新期の小城鍋島藩時代に建てられたこの建物を守っていききたい。費用もかかるので、ビジネスの手法で継続的に維持していくことができないか模索中です。



●守り人
深川 純治さん



深川家住宅

小城市小城町877-2



MAP

煉瓦造りの煙突は地域のランドマーク

文化年間(1804~1818)創業。主屋は江戸後期の町屋建築で大きな梁や柱は当時のままです。酒蔵のシンボルである煙突は煉瓦造りで、酒造りにまつわる麹室や検査室も残しています。また、一部利用されていない酒蔵では新たな取り組みも計画されており、これまでの芸術文化の発信に加え、地域の魅力を発信する場所として新たな役割を担っていきます。通りに面した主屋では試飲販売もしておりますのでお気軽にお立ち寄りください。



●守り人
小柳 平一郎さん
小柳酒造 7代目蔵元

小柳酒造

小城市小城市903
☎0952-73-2003 (小柳酒造)
営業: 9時~17時
休み: 日曜
駐車場あり



MAP



棚田の畔を赤く彩る彼岸花は小城の宝

令和2年度から江里山に移住して、住民として江里山の棚田の保全や観光促進に関わっています。江里山は、標高約250mのところであり、彼岸花のスポットとして有名で、毎年9月には「ひがん花祭り」が開催されています。江里山観音(子宝・安産祈願)や甘露水と呼ばれる湧き水も人気スポットです。集落からは、雲仙まで見渡せる日もあります。特に山の合間からの夜景は必見ですよ。小城ん町にきたら、少し江里山まで足を延ばしてみませんか? 「江里山の棚田」で検索してみてください。



●守り人
阿南 喜房さん
棚田地域活性化
コーディネーター

江里山の棚田

小城市小城市岩蔵
☎0952-37-6125 (小城市役所)
※棚田カードは市役所等に設置
駐車場あり



MAP



祇園川沿いに映える白漆喰壁の酒蔵

弊社のルーツは水車業です。祇園川の清流を利用し、製粉・製麺業を文久元年(1861)に始め、明治8年(1875)には酒造業を始めました。明治蔵・大正蔵だけでなく、水車精米時代の遺構もあります。天山の中腹から湧き出る伏流水は、鉄分がなく、カルシウムやマグネシウムなどミネラル分を多く含んだ中硬水で、酒造りに理想的な名水です。酒米も佐賀産を中心に使っています。地元小城の自然の恵みを最大限に活かした品質本位の酒造りを大事にしています。



●守り人
七田 謙介さん
天山酒造 6代目蔵元

天山酒造

小城市小城市岩蔵1520
☎0952-73-3141 (天山酒造)
営業: 9時~16時
休み: 天山酒造HPで要確認
駐車場あり



MAP



「光荣菊」を引き継ぎ、復活した酒蔵

150年の歴史を刻み、平成18年(2006)に廃業した光荣菊酒造の蔵を引き継ぎ、令和元年(2019)から清酒の出荷を始めました。通り蔵は大正9年(1920)に、本蔵は昭和2年(1927)に建設され、内部でつながっています。白と黒のツートンカラーの外観や本蔵の大きな梁にひとめぼれしました。かなり傷んでいたのを、2万5千枚の瓦を葺き替え、傷んでいた土壁に漆喰を塗りました。地域の活性化に貢献する意気込みを持って皆さんに喜ばれる日本酒を届けたいです。



●守り人
社員の山本克明さん
社長の日下智さん
取締役の田下裕也さん
光荣菊酒造

光荣菊酒造

小城市三日月町織島2602-3



MAP



商人の町牛津を印象づける赤れんが倉庫

佐賀玉屋の前身である田中丸商店の倉庫として明治時代に建てられた赤れんが館、そして、玉屋の創業者・田中丸善蔵の邸宅として建てられた牛津会館。牛津宿として栄えた「商都 牛津」のシンボルです。この赤れんが館は、コンサートや個展などに利用されています。音響がいいので、特に弦楽器を演奏した時の響きはすばらしいですよ。私もイベントを主催したりして活用しています。冬場には、れんが館に電飾をつけてライトアップも行っています。



●守り人
田中 正照さん
牛津赤れんが館 会長



牛津赤れんが館 # 牛津会館

小城市牛津町牛津586-1
☎0952-66-0221 (牛津会館管理入室)
※施設利用は要予約、駐車場あり



MAP

江戸時代から続く漢方薬の老舗

初代源兵衛氏が寛永3年(1626)に創業した生薬商で、建物は寛政8年(1796)に「烏犀園」という生薬の製造許可を得たことを受けて、この地に建てられました。通路側から見る店舗と北側にある「冷善楼」と呼ばれる座敷は当時のままで、藩の役人が薬の検査を行ったと伝えられています。地元の小学生向けの歴史の勉強会や見学会のほか、イベントで店舗部分を開放することもあります。古い歴史や建物に関心が高く、大切にしてくださるのがとてもありがたいです。



●守り人
野中 源一郎さん
野中烏犀園 13代目



野中烏犀園

佐賀市材木1-3-17
☎0952-23-2065 (野中烏犀園)
駐車場あり



MAP

文教の里多久 炭鉦王が遺した文化拠点

棟札によると、設計は杵島炭鉦技師の大坪彌平、棟梁は船津虎五郎と記されています。木造の平屋建てで、48畳(3室)の四周に縁を回しています。ここは心のふるさとを思わせる隠れた名所です。春は桜、秋は紅葉など季節の趣を感じることができます。地元の人の集いの場をこれからも大切に守っていきたくて考えています。そして素晴らしい景色を多くの人にも見てほしいと思います。訪問された方から「多久の人は環境がよくて幸せですね」と言われると、とても嬉しくなります。



●守り人
藤井 伸幸さん
多久市郷土資料館長



多久市西溪公園 寒鷺亭

多久市多久町1975
☎0952-75-3002 (多久市郷土資料館)
☎0952-74-3591 (指定管理者・西九州建設(株))
※施設利用は要予約、駐車場あり



MAP

鍋島家が創設した佐賀県内初の博物館

10代佐賀藩主鍋島直正公が教育に注いだ意思を受け継ぎ、12代侯爵鍋島直映公が県内初の博物館として昭和2年(1927)に創設したのが「徴古館」です。本格的な鉄筋コンクリート造りの洋風建築では県内でも早い時期の遺産です。100年近くを経た今も現役で、佐賀藩や鍋島家の歴史を紹介しています。ぜひ若い方々にも佐賀や鍋島家の歴史に親しみをってもらい、先祖伝来の貴重な品々を大切に、良い状態で次世代に受け継いでいきたいです。



●守り人
鍋島 房子さん
徴古館館長



徴古館

佐賀市松原2-5-22
☎0952-23-4200 (徴古館)
開館: 徴古館HPで要確認
駐車場あり



MAP

履物問屋だった時代の看板も残る

この建物は、大正10年(1921)、履物商を営む久富亀一によって「履物問屋 久富商店」として建てられました。主屋の土間には「履物問屋」と書かれた木製の看板があり、当時の面影を感じさせてくれます。歴史ある住宅を現在はフォトスタジオとして活用しています。古さに魅力を感じながら、建物を残せるよう大切にしていきたいです。他にもカフェや着付けサロン、ガラスの体験工房などが入っています。周辺の雰囲気もいいので、ゆっくり散策して楽しんでください。



●守り人
笠原 徹さん
ハレノヒ柳町フォトスタジオ 代表

佐賀市歴史民俗館 旧久富家住宅

佐賀市柳町4-16
※1Fはカフェ・写真館、2Fは着物レンタル・工房など
☎0952-22-6849(佐賀市歴史民俗館)
☎0952-20-0747(ハレノヒ柳町フォトスタジオ)



MAP



本格的洋風建築の貴重な歴史遺産

佐賀市歴史民俗館のうちの一つで、明治18年(1885)、両替商の古賀善平が設立した銀行です。現在は、大正5年(1916)当時の姿に復元されています。この魅力は音響効果。100年以上前に建てられたのに館内の音響が素晴らしいので、コンサートやライブなどを開催しています。広いホールと違って演奏者との距離が近く、一体感を得られるところも特徴です。本物の音楽が感じられるスポットで、これからも素晴らしい音楽を発信していきたいです。



●守り人
角田 章裕さん
浪漫座オーナー

佐賀市歴史民俗館 旧古賀銀行

佐賀市柳町2-9
☎0952-22-6849(佐賀市歴史民俗館)
☎0952-24-4883(浪漫座)
※1Fはカフェレストラン、駐車場あり



MAP



煙草製造の先駆け「森永煙草製造所」

寛政年間、藩の御用煙草を製造したのが森永家で、佐賀の煙草製造のはじまりとされています。明治期に建てられた北蔵・居宅・南蔵で構成され、南蔵は、当時のまま残る豪壮な梁組みと、眠っていた家具や古道具が、趣きの空間を創り上げています。居宅では、トントントン…と、緞通づくり特有の小気味良い音が響きわたります。佐賀の工芸品や鍋島緞通にちなんだ手づくりの小物たちに会ったあとは、国産紅茶専門店が入る北蔵で癒しの時間を過ごしてみませんか？



●守り人
木下 真さん
株式会社織ものがたり
代表取締役

佐賀市歴史民俗館 旧森永家住宅

佐賀市柳町4-7
※北蔵は和紅茶専門店、居宅は鍋島緞通製作実演、
南蔵は佐賀の工芸品販売
☎0952-22-6849(佐賀市歴史民俗館)
☎0952-24-1560(織ものがたり)



MAP



佐賀を代表する事業家が手がけた住居

佐賀セメント、佐賀軌道会社の設立に尽力した佐賀の実業家、福田慶四郎の住居で、大正7年(1918)に建てられました。完成度の高い多様な接客空間が特徴的ですが、草花をデザインした欄間、大正硝子、畳の廊下、茶室など、大正期の技術と芸術を感じられ、見ごたえがあります。また、四季折々の花が咲くお庭もおすすめです。私たち佐賀錦振興協議会がここを活動拠点とし、佐賀錦の織りの実演、展示・販売をしています。体験もできるので、ぜひ一度お越しください。



●守り人
松本 美紀子さん
佐賀錦振興協議会 会長

佐賀市歴史民俗館 旧福田家

佐賀市松原4-3-15
☎0952-22-6849(佐賀市歴史民俗館)



MAP



柳町のその他の佐賀県遺産

※佐賀市歴史民俗館の見学やイベントについては、佐賀市歴史民俗館HPで要確認



佐賀市歴史民俗館 旧古賀家



MAP



佐賀市歴史民俗館 旧牛島家



MAP



佐賀市歴史民俗館 旧三省銀行



MAP



旧馬場家住宅



MAP

武家地の風情を残す貴重な住宅

佐賀城下の武家地に武家屋敷の特徴をよく残す建物で、医師・俳人の百崎欽一が大正時代に譲り受けました。今では、まちなかにある茅葺屋根は珍しく、外からでも武家屋敷を見て歴史を感じることができます。戦火や災害に耐えて百数十年、先祖たちが懸命に生きてきたこの家の、懐の深さを感じます。専門家や理解のある方々が見守ってくださり、古いものを大切にしていきたいという思いのある方々と交流をしながら次の時代につなげるよう守っていきます。



●守り人
服部(岸川)八重さん
江島 文さん
NPO法人まちのつぎ

旧百崎家住宅

佐賀市水ヶ江3-10-20
※外観のみ見学可



MAP



晩秋の干潟に広がる真っ赤なじゅうたん

1年のうちで2週間ほどしか観賞できない「海の紅葉」シチメンソウは、干潟で育つ貴重なヒユ科の塩生植物です。東与賀干潟では、晩秋になると干潟に広がるシチメンソウが赤く色づいた景観を眺めることができます。私たち保存会メンバーは、子どもを育てるように大切に手入れや世話をしています。シーズンにはシチメンソウの貴重な景色を見に来てください。これからもこの景観を守っていけるように、地元の子供達にこの活動をつないでいきます。



●守り人
石丸 義弘さん
シチメンソウを育てる会 会長

東与賀の干潟を望むシチメンソウ群生地

佐賀市東与賀町大字田中、下古賀
☎0952-45-1022(佐賀市役所東与賀支所)
駐車場あり



MAP



文化・芸術活動の拠点

山口亮一画伯(1880~1967)は東京美術学校(現 芸大)を首席で卒業した後、岡田三郎助らと共に設立した佐賀美術協会の会長としてここを活動の拠点としました。江戸・天保期に養祖父は鍋島直正公の御典医として白石須古から佐賀へ移る時にこの地に家屋を解体移築したと伝えられています。私たち4人はこの建物の歴史と画伯のことを多くの人に伝えるため、企画展や講座などを開催しています。作品展や教室などにもご利用ください。

●守り人
佐藤 律子さん
横尾 佳代さん
猿野 由理さん
江口 和江さん
NPOまちづくり研究所



山口亮一旧宅

佐賀市与賀町1368-1
☎0952-60-2978(山口亮一旧宅)
開館:10時~16時
休館:月曜
駐車場あり



MAP



長崎街道に唯一残る一里塚

一里塚とは、江戸時代、街道に一里(3.927km)ごとに作られた塚で、「ひのはしら」とは、緋色(赤色)のことです。昔、ここには、榊田宮の赤木の鳥居が建っていたことから名づけられました。塚の頂部には、いぼ地蔵が祀られています。昔は子どもたちの遊び場にもなっていました。長崎街道の一里塚の中で現存しているのはここだけなので、県内外から来訪者があります。代々、大依地区で守ってきましたが、子どもたちにも伝えていきたいと思ひます。



●守り人
古賀 季夫さん
大依区長



ひのはしら一里塚

神崎市神崎町田道ヶ里1080
駐車場あり



MAP

長崎街道に建つ大正時代の銀行建築

長崎街道沿いにあり、洋風外観の木造建築物です。南側に張り出した金庫室は銀行時代の名残なんです。銀行が解散した後は産院や歯科医院として利用されていましたが、現在はイベント会場として活用しています。イベントやワークショップなどを開催して、人が集う場所として大切にしています。音響がいいのでコンサートなどでの利用もおすすめ。オカリナやコーラスの響きは素晴らしいですよ。レトロな雰囲気の中での演奏を味わってほしいです。



●守り人
かんざきマーケットのみなさん



旧古賀銀行神崎支店

神崎市神崎町神崎3-438
☎0952-37-3593(神崎市役所)
駐車場あり



MAP

下村湖人の精神が息づく生家

教育家であり、名作「次郎物語」の著者下村湖人は、明治17年(1884)、千代田町に生まれました。生家には「次郎物語」の原稿をはじめ、著作、写真、書簡など湖人ゆかりの品々が大切に展示されています。建物も見どころの一つで、建築年代は明治初期。瓦には藩の銘が刻まれています。湖人は作家であるだけでなく、人を育てる思想家であったことを知ってもらいたいです。外のスペースは開放的で静かなので、読書を楽しむのもおすすめです。



●守り人
島 英彰さん
下村湖人生家 館長



下村湖人生家

神崎市千代田町崎村895-1
☎0952-44-5167(下村湖人生家)
開館:10時~17時
休館:月曜、年末年始
駐車場あり



MAP

佐賀藩がのこした国境の証

脊振神社は上宮と下宮から成り、脊振山頂にある上宮には弁財天が祀られています。佐賀藩と福岡藩との国境を巡る争いは、佐賀藩が勝訴しました。これを受けて、元禄10年(1697)、藩主鍋島綱茂が国境を後世に残すために石宝殿を建立しました。屋根や前面の扉に鍋島家の杏葉紋が施されています。子どもころから山頂に行くたびに石宝殿を建立した先人の努力に感激していました。たくさんの方に訪れていただき、その想いを感じてほしいと思ひます。



●守り人
田中 雅治さん
脊振神社 宮司



脊振神社上宮弁財天石宝殿と関連遺産群

神崎市脊振町服巻1359-5
駐車場あり



MAP

地域住民が守り継ぐ鎮守の杜

石動と書いて「いしなり」と読みます。鎮西山に狼煙台を築くために、この地の石を運び、すっかりなくなったので「いしなし」のちに「いしなり」と呼ぶようになったと言われています。小学校の頃、境内でソフトボールや肉弾戦で遊んでいました。また、本堂に泊まったり、大楠に登ったりしたことを懐かしく思い出します。佐賀県遺産に認定されたことで訪れる人も多くなり、月1回の境内掃除を2回に増やすなど、清掃活動に力を入れています。



●守り人
橋本 修二さん
下石動地区 区長

鎮守の杜 下石動天満宮

神埼郡吉野ヶ里町石動2351-1



MAP



赤と黄色が織りなす里山景観

年々増えていく休耕田をなんとか活用したいと、秋の開花に合わせてひまわりの種を植えたのは、平成13年(2001)のことでした。今では、約6千平方メートルの棚田に約10万本のひまわりが咲き誇り、町を代表する観光スポットになりました。ひまわりが咲く頃に、向かいにある鷹取山のハゼも赤く色をつけ、華やかな山景色になるんですよ。秋には、山田のひまわりを思い出してください。笑顔で会える日を楽しみにしています。



●守り人
眞子 生次さん
中山間地
山田集落組合 代表

山田のひまわりとハゼノキ景観

三養基郡みやき町大字筑原(山田水辺公園そば)
☎0942-96-4208(みやき町観光協会)
駐車場あり



MAP



脊振山系の恵みを受けた酒蔵

元禄元年(1688)に創業、蔵元の北東に位置する小高い丘「天吹山」、その名を蔵の名に。天吹は、佐賀平野で収穫された米をはじめ全国各地の酒造好適米と脊振山系のまろやかな伏流水、花から分離した自然界の「花酵母」、そして、技を引き継いだ蔵人たちが造っています。石畳を抜けると樹齢300年以上のけやき大樹、その奥には風神の饅絵をあしらった風神蔵があります。築100年以上の酒蔵群(主屋、離れ屋敷、仕込蔵、貯蔵庫、煙突など)をご見学いただけます。



●守り人
木下 壮太郎さん
天吹酒造
11代目蔵元

天吹酒造

三養基郡みやき町東尾2894
☎0942-89-2001(天吹酒造)
営業:8時~17時(変更の場合有、要問合せ)
休み:土日祝
駐車場あり



MAP



神崎市のその他の佐賀県遺産



九州最古級の仁王が祀られる山門

桜や紅葉の景勝地としても有名な仁比山地区にある仁比山神社は、山の神・農業の神が祀られており、地元では山王さんと呼ばれ親しまれている。神社入り口にある仁王門は、江戸時代に建てられ、3間1戸の八脚門が特徴。仁王像は九州では最古級で、門に向かって右に阿形、左に吽形の仁王像が安置されている。



仁比山神社の仁王門

神崎市神埼町の1692-2
☎0952-53-0340(仁比山神社)
駐車場あり



MAP

「一目1万本」のつつじに感涙！
写真愛好家が集うつつじ寺

大興善寺が「つつじ寺」と呼ばれる所以は、大正時代、96世玄祐住職が地元の方々と一緒に寺につつじを植栽したことがはじまりです。春はつつじ、秋は紅葉と四季を通じて美しい景観を楽しんでいただけます。これまで寺を守ってきた97世玄應住職から法灯を継ぎ檀信徒と一緒に守っています。四季を感じる山寺の素晴らしさが魅力です。信仰の地、祈りの場として厳かな気持ちを常に持って過ごしています。神仏習合の信仰を持つ「観音浄土」の良さも感じてください。



●守り人
神原 玄晃さん
大興善寺 住職



つつじ寺 大興善寺

三養基郡基山町園部3628
☎0942-92-2627(大興善寺)
駐車場あり



MAP

平安時代の記録に残る歴史ある神社

当神社は、平安時代の歴史書に記されており、歴史的価値が高い神社です。元禄2年(1689)建造の明神鳥居、安政2年(1855)建造とされる入母屋造りの拝殿、安政5年(1858)建造で三間社流造りの神殿、二階建て切妻造りの参籠殿など、みどころいっぱい。秋の大祭「御神幸祭」では「鉦風流」「獅子舞」などの伝統芸能を私たち氏子が守り受け継いでいます。参拝はもちろん、神社自体をじっくりとご覧いただくとともに、祭りのときに、ぜひお越しください。



●守り人
木原 鐵男さん
荒穂神社 氏子総代



あらほ
荒穂神社

三養基郡基山町宮浦2050
駐車場あり



MAP

「塩買い峠」沿いに残る守り継がれた鎮守

九千部山の中腹にあるこのあたりは、江戸時代は対馬藩の飛び地で、塩買い峠ともよばれていました。江戸時代後半の社殿を残す境内は、イチヨウ・イヌマキ・モミジなど「佐賀の名木・古木」選定の九本を含む巨木に覆われています。夏は新緑、秋は紅葉が楽しめます。11月にはライトアップするので、夜の神社も神秘的です。音楽祭などのイベントも開催しています。実際に来て、田舎でありつつも、街中にも近いこの地域の魅力をぜひ知ってほしいです。



●守り人
牟田 儀宏さん
河内町区長



おおよまづみ
古木の杜 河内大山祇神社

鳥栖市河内町本村・谷口
☎0942-85-3695(鳥栖市役所)



MAP

佐賀県遺産スタンプラリー

佐賀県公式ウォーキングアプリ



SAGATOCOスタンプラリー「巡る語る佐賀県遺産コース」で、魅力ある佐賀県遺産を巡ってみませんか？コースは地域ごとに6コースあります。



【スタンプラリーの方法】

スタンプラリーは、SAGATOCOアプリ内から、「イベント」>「スタンプラリー」>「佐賀県遺産」を選んでご参加ください。

スタンプラリーを集める方法は
拠点に近づいたら、拠点の番号をタップ。
→右下のスタンプマークをタップ。
→チェックインをタップ。番号が青色に変わります。

